




人を育て、勝つための組織づくり（全3回）第1回 7人制ラグビーの... 



イベント 終了しました

人を育て、勝つための組織づくり（全3回）第2回 ソフトボールの母として

キーワード	日比谷カレッジ
内容	過酷なスポーツの世界で数々の栄光をつかんできた名将から、選手の力を発揮するための指導法や強いチームづくりについて学ぶ全3回講座。第2回はソフトボールの中興の祖と言われる宇津木妙子氏より、オリンピックでメダルに導いた秘策を、ジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で話していただきます。
日にち	2016年06月13日（月） 18:30から20:00
日にち説明	開場 18 : 00
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（事前申込順）
参加費用	500円（千代田区民・学生無料）

講師・出演者	宇津木妙子／吉井妙子
プロフィール	<p>■宇津木 妙子（うつぎ たえこ） 中学校1年時からソフトボールを始め、星野女子高等を経てリーグ1部のユニチカ垂井に所属し、1974年世界選手権出場。1985年に現役引退後、ジュニア日本代表コーチを経て日立高崎の監督に就任。当時3部だったチームを1部で優勝するまでのチームに育て上げた。1997年に日本代表監督に就任、2000年シドニー五輪銀メダル。2004年アテネ五輪銅メダル。2004年9月、日本代表監督退を退任。その功績が讃えられ、日本人初、指導者としてのISF（国際ソフトボール連盟）の殿堂入りを果たした。2011年にNPO法人ソフトボール・ドリームを設立。現在は2020年東京五輪へのソフトボール競技の復活活動や、競技の普及に尽力している。</p> <p>■吉井 妙子（よしい たえこ） 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟F1五年目の真実』（文藝春秋）で93年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、他多数。</p>

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館


問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)
申込期間	2016年04月25日 10:00 から2016年06月13日 18:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2016年 06月						
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

発信日

2016.04.25

 印刷

 リストに追加

[ツイート](#)